



新機能と更新情報

- [UCS Manager 4.2 の新機能および変更 \(1 ページ\)](#)

UCS Manager 4.2 の新機能および変更

ここでは、Cisco UCS Manager リリース 4.2 (x) の新機能および変更された動作について説明します。

表 1: Cisco UCS Manager、4.2(2a) の新機能と変更された動作

特長	説明	参照先
サーバー ポートでの自動ネゴシエーションのサポート。	Cisco UCS 6400 シリーズ ファブリック インターコネクトでは、自動ネゴシエーションを有効または無効にしてサーバーポートを作成できます。	転送エラー修正のためのサーバーポートの設定

表 2: Cisco UCS Manager、4.2(1f) の新機能と変更された動作

特長	説明	参照先
インターネット グループ管理プロトコル (IGMP)	マルチキャストポリシーで、マルチキャストメンバーシップ要件を管理するための [IGMP ソース IP プロキシ状態 (IGMP Source IP Proxy State)] が追加されました。	マルチキャストポリシー、IGMP パラメータの設定、およびマルチキャストポリシーパラメータの変更

特長	説明	参照先
ファブリックポートチャンネルvHBAのリセット	イーサネットアップリンクファブリックモードは、ファブリックポートチャンネルvHBAリセット設定をサポートします。	ファブリックポートチャンネルvHBA、ファブリックポートチャンネルのvHBAリセットの有効化、およびファブリックポートチャンネルのvHBAリセットの無効化

ここでは、Cisco UCS Manager、リリース 4.2(1d) の新機能および変更された動作について説明します。

表 3: Cisco UCS Manager、リリース 4.2(1d) の新機能と変更された動作

特長	説明	参照先
スロードレインとウォッチドッグタイマー	ウォッチドッグタイマーは、Cisco UCS Manager 4.2(1d) のデフォルト機能としてスロードレインを置き換えます。	QoS低速ドレインデバイスの検出と緩和
Cisco UCS 6454 および Cisco UCS 64108 ファブリックインターコネクトを使用したファブリックエクステンダ (FEX) モードでの N9K-C93180YC-FX3 をサポートします。	Cisco UCS Manager 4.2(1d) は、Cisco UCS 6454 および Cisco UCS 64108 ファブリックインターコネクトを使用して、FEX モードの N9K-C93180YC-FX3 のサーバーポートで 25 Gbps ポート速度をサポートするようになりました。	FEX モードの N9K-C93180YC-FX3 を 25G サーバーポートに接続するには、Cisco UCS 6400 シリーズファブリックインターコネクトのサーバーポートで CL-74 の FEC 設定が必要です。「 転送エラー修正のためのサーバーポートの設定 」を参照してください。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。